

## 平成30年度第5回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略 推進協議会会議録（要旨）

- 開催日時 平成31年3月6日（水） 午後3時～午後5時10分
- 開催場所 府中市役所北庁舎3階第6会議室
- 出席委員 12名  
都留会長、秋山副会長、小野満委員、加藤委員、金子委員、小出委員、齋藤委員、鈴木委員、徳田委員、中島委員、森委員、森田委員
- 欠席委員 0名
- 出席説明員等  
遠藤政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、岡村政策課副主幹、桜田理事、奥主任
- 傍聴者 1名
- 議事日程
  - 1 開会
  - 2 確認事項
    - (1) 平成30年度第3回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録（要旨）について
    - (2) 平成30年度第4回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録（要旨）について
    - (3) 具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（対象：平成29年度、11事業）
    - (4) 具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（地方創生関連交付金対象事業、対象：平成29年度、1事業）
  - 3 審議事項
    - (1) 具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（対象：平成29年度、1事業）
    - (2) 具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（地方創生関連交付金対象事業、対象：平成29年度、2事業）
  - 4 その他

## ■ 会 議 録 (要旨)

○会 長 ただいまから、平成30年度第5回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を始めます。本日の委員の出席状況を事務局から報告してください。

○事務局 (出席状況の報告)

○会 長 傍聴希望について、事務局から状況報告をお願いします。

○事務局 本日は1名の傍聴希望者がおります。

○会 長 それでは、傍聴者に入室してもらいたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○委員一同 (異議なし)

○会 長 事務局は傍聴者の入場を案内してください。

続きまして、本日の配布資料について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 本日配布した資料について説明いたします。

(配布資料の確認・説明)

### 【確認事項】

○会 長 「平成30年度第3回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録(要旨)について」及び「平成30年度第4回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録(要旨)について」、事務局から説明をお願いします。

○事務局 資料1の会議録につきましては、1月に開催しました第3回会議の内容をまとめたものになります。8ページの施策「公共施設・インフラの計画的な管理及ぶ運営」につきまして、平成29年度に設置された公共施設といたしまして、担当課に確認したところ、市民活動センター、府中の森芸術劇場分館、給食センターのほか、ル・シーニュ内の市営駐車場及び駐輪場がございましたので、追加させていただいております。その他、委員の皆様には事前に確

認の依頼をさせていただき、特段修正等のご連絡をいただいておりますので、修正はございません。

資料2の会議録につきましては、2月に開催しました第4回会議の内容をまとめたものになります。委員の皆様には事前に確認の依頼をさせていただき、特段修正等のご連絡をいただいておりますので、修正はございません。

○会 長 委員から何かご意見などがあればお願いします。

この内容で了承、公開していくこととなりますが、よろしいでしょうか。

○委員一同 (了承)

○会 長 それでは、事務局は公開の手続を進めてください。

続きまして、「具体的な施策・重要業績評価指標（K P I）進捗状況の評価について（対象：平成29年度、11事業）」及び「具体的な施策・重要業績評価指標（K P I）進捗状況の評価について（地方創生関連交付金対象事業、対象：平成29年度、1事業）」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 (資料3に基づき、修正部分を中心に説明)

○会 長 資料3の修正について、意見等はございますか。

○委 員 4ページについて、「新規求職者が増え続けているため」とあるが、新規求人者数ではなく、新規求職者数で問題ないか。

○担当委員 K P I ①「いきいきワーク府中の就職率」は新規の求職者数に対する就職者数の割合になるので、求人者数は就職率には関連しない。

また、就職が難しい方の新規登録が増えているため、就職率は下がっているが、就職者数は増加しているため、評価できるとしている。したがって、担当課の記載内容は問題ない。

○委 員 4ページについて、「親切丁寧な対応を行うことで」とあるが、基本的に本事業だけでなく、他の取組も親切丁寧な対応をしていると思う。この表現は抽象的なので、より具体的に記載できるのであれば、記載してほしい。

○会 長 「親切丁寧な対応を行うことで」という表現を削除することを提案したい。この表現は主観的であり当然のことなので、担当課がこういう表現を

するのは違和感がある。

○委員 就職者数、来所者数、自所開拓求人数が増加している要因として、「親切丁寧な対応を行うことで」という表現があるので、何か具体的な対応があれば、記載したほうがよいが、具体的な対応がなければ削除したほうがよいと思う。

○会長 「親切丁寧な対応を行うことで」という記載の前段で「積極的に取り組み」と記載されているため、削除しても問題ないと思う。

○委員 11ページの8行目について、「KPIの測定は年1回のみで、状況によっては」とあるが、前回の会議で委員から「季節や天候により影響がある」との発言があり、「今後はなるべく9月下旬に実施すべき」との意見があったので、季節や天候などの具体的な内容を追記したほうがよいと思う。

○事務局 測定の条件といたしまして、雨の日は計測しないこととしております。さらに、東京競馬場で競馬の開催がない日を選んで測定しております。

○委員 条件設定に関する意見については、来年度以降に見直してもわかるように記載したほうがよい。

○会長 晴れの日、日曜日、競馬の開催がない日が条件になっているが、9月に計測した年度と4月に計測した年度があったと思う。

○事務局 資料2の6ページに記載しておりますが、前回の会議で「測定につきましては、晴れの日、競馬場で競馬が開催されていない日、イベントが開催されていない日を条件としております。」「平成28年度は9月4日に府中駅南口付近のけやき並木通りで、27年度は4月に計測したものでございます。」と説明しております。

○会長 基本的には同じ状況で測定している。これまでの発言を受けて、追記したほうがよいか。

○委員 事務局から説明を受けると理解できるが、記載内容だけではわかりづらい。

○会 長 測定の変動を減らすようにしているため、「数値が大きく変動してしまう可能性があるため」というより「大きく変動しないように」「変動してしまう可能性を除去するため」などというほうがよいかもしれない。

○委 員 平成27年度は4月で、平成28・29年度は9月に測定しているので、その状況を具体的に記載したほうがわかりやすい。

○会 長 それでは、「季節やイベントの有無などの」と追記する形でよいか。

○委員一同 (了承)

○担当委員 24ページの担当課の進捗状況評価における平成29年度の実績内容②について、「市史編さん事業などを実施するとともに、連携体制を構築している」とあるが、平成29年度は過去のことなので、「市史編さん事業などを実施した。さらには、連携体制を」と続いたほうがよい。また、連携体制についてはどういう意味か。

○事務局 東京農工大学や東京外国語大学は市内に所在しておりますが、明治大学については市内に野球部のグラウンドがあることから、以前から生涯学習センターにおいて生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座を実施しているほか、事業等で連携を図るための体制を構築しております。

○会 長 委員からの指摘を踏まえ、内容を修正し、公開していくこととなりますが、よろしいでしょうか。

○委員一同 (了承)

○会 長 事務局は修正の上、公開の手続きをお願いします。

#### 【審議事項】

○会 長 「具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（対象：平成29年度、1事業）及び「具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について（地方創生関連交付金対象事業、対象：平成29年度、2事業）」の資料4の1ページ「公共施設・インフラの計画的な管理及び運営」について、修正した内容を事務局から説明をお願いします。

○事務局 「公共施設・インフラの計画的な管理及び運営」の修正部分について説明)

○会長 続いて、担当委員から協議会評価の説明をお願いします。

○担当委員 修正された内容を踏まえまして、K P I ①については、1人当たり2.6 m<sup>2</sup>で前年度と比較して大きく増加しているものの、処分等が決定している施設を除くと1人当たり2.48 m<sup>2</sup>であり、現状とほぼ同水準であることから、概ね進んでいると評価できる。K P I ②については、現状より微増していること、また、計画の改定に向けた取組を開始しているなど、現在の取組に加え、新たな取組を行っていることから、概ね進んでいると評価できる。総合的に、協議会評価は「B」としている。

○会長 この施策は事務局から説明があったとおり、K P I ②の実績値に誤りがあり、その実績値で評価を行ってきた。実績値の訂正について、担当課ではお詫び文を追記している。協議会の評価は平成29年度の実績値や取組内容に基づき評価を行うが、担当課評価では実績値の訂正に関する記載があるなかで、過去の協議会評価については、既に市長への答申を行っていることを踏まえ、協議会評価として何も記載がないことについて問題ないか委員の皆様から意見をいただきたい。

○担当委員 担当課でお詫びと訂正をしているので、協議会として意見を言うのであれば、「今後は正確な数値の把握に努めてもらいたい」ということは言えると思う。

○会長 そういう意見もありだと思う。

平成29年度の実績値や取組内容に対する意見なので、何も触れる必要がないという考え方と、担当課で実績値を訂正しているので、協議会として何らかの対応や意見を追加する考え方がある。

○委員 担当課の取組内容について、②の「28・29年度も前年度から微増のため」とあるが、実績値が目標値を下回っていることが根拠として示されるべきだと思う。訂正後の実績値は目標値を下回っているので、それを踏まえた評価を協議会評価で記載するとよいと思う。

○会長 訂正前の実績値は目標値を大幅に上回っていたので、協議会では評

価していた。今回は協議会としてどのように意見として記載するかであり、先ほどの発言のように内容に含ませるかどうか。

○委員 先ほどの発言と同様に、訂正したなかでの評価でよいと思う。改めて何かを記載する必要はないと思う。

○会長 協議会評価では「概ね進んでいると評価できる」となっているが、この内容で問題ないか。

○委員 訂正した実績値を踏まえ、70.0%、70.6%、71.1%と低い数値で推移しているの、そのことについて触れたほうがよいと思う。

○担当委員 訂正した実績値を前提に評価している。目標値は高く設定していると認識しており、目標値から大幅に下回っていることより、実績値が微増していることから、目標値に向けて実績値が推移していることから評価できるとしている。

○委員 訂正した実績値に基づいて評価したことがわかるように記載したほうがよいと思う。また、協議会の役割なのかわからないが、「今後、気を付けてほしい」と記載するかどうか、さらには過去に間違った実績値で評価したことを記載するかどうか。記載するのであれば協議会評価の欄外に記載する方法もあると思う。

○会長 担当課評価の取組内容に訂正があった旨の記載があるにも関わらず、何も協議会で触れないことには違和感がある。

これまでの議論をまとめると、訂正された実績値を踏まえて、平成29年度の評価を行ったことがわかるように協議会評価に記載する。過去に実績値が誤っていたことや「今後、気を付けてほしい」などと記載しないほうがよいと思う。

○委員 会長の意見に賛成で、過去に実績値が誤っていたことについては、担当課評価で記載しているので、協議会評価では記載しなくてよいと思う。

○副会長 例えば、「平成27・28年度の実績値が訂正され、」などと記載し、さらに「訂正された実績値を見ても、目標値には達していない」という表現にすれば、訂正されたこともわかるし、訂正した実績値で評価していることがわ

かと思う。

○委員 「KPI②については、現状より微増していること」という表現では過去の実績値が訂正されたことがわからないため、「目標値には達していないが、訂正された実績値から評価すると」と追記すればわかりやすい。

○会長 訂正された実績値を踏まえると、平成27・28・29年度はほぼ変わらず、目標値を大きく下回っているので、協議会評価②の内容が変わってくる。70.6%と71.1%を比較して、統計的な差はないと考えた場合、微増していると言えるのか微妙である。また、取組内容を考慮して、「概ね進んでいると評価できる」と記載されている。したがって、実績値だけでは目標の達成に向けて進んでいるとは評価できないが、取組内容を踏まえると様々な取組がされている。これらの内容を協議会評価でどのように表現するか。

○委員 担当委員が実績値を微増と評価するなかで、統計的な差はないと考えた場合、例えば、KPI①の平成28年度と29年度を比較すると、+0.12㎡/人であるが、KPI②は+0.5%である。KPI①は府中市の人口と公共施設の面積という確たる数値を用いているが、それに対して、KPI②については、母集団によって大きく異なってくるので、目標値74.0%と実績値71.1%を比較し、大きな差はないと判断するかどうかを検討する必要があると思う。

○会長 文言については今後検討するが、KPI②の実績値は目標値を下回っていることは事実であり、微増という表現はとるべきではない。ただし、様々な取組は評価できる。要するに、質的な要素と量的な要素を分けて記載するほうがよいと思う。

○委員 これまでの協議会評価も分けて記載しているので、そのほうがよいと思う。さらに、担当課が取り組んでいる内容を考慮して協議会は評価すればよいと思う。

○担当委員 これまでも協議会評価は定性的な部分も含めて評価しているので、「微増」という表現は修正するが、その記載内容でよいと思う。

○会長 内容は会長・副会長・事務局で調整し、後日、委員の皆様に修正案を提示させていただく。



○会 長 それでは、続いて施策名「百人一首かるたコンテンツを活用した観光誘客推進事業」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 （「百人一首かるたコンテンツを活用した観光誘客推進事業」について説明）

○委 員 協議会評価で評価することから踏み込んで、「例えば」という形で提案することは可能か。

○事務局 地方創生関連交付金対象事業の「ラグビーのまち府中推進事業」や施策「空き家などの活用」などにおいても、具体的な事例を示しておりますので、可能でございます。

○会 長 他に意見がなければ、記載のとおり確定しますが、よろしいでしょうか。

○委員一同 （異議なし）

○会 長 続いて施策名「市有財産の活用による中心市街地活性化に向けたまちづくり推進事業」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 （「市有財産の活用による中心市街地活性化に向けたまちづくり推進事業」について説明）

○会 長 記載されている内容ぐらいしか意見することができない。KPI③「大規模商業施設の年間販売額」については伊勢丹が平成31年に営業を終了するので、伊勢丹の年間販売額の約160億円がどこかにいってしまうことから、平成31年度は厳しい数値になることが想定されるが、協議会でどうこうできるわけではないので、記載内容のとおりになると思う。この状況を打開するには、既存の発想ではない発想が必要になると思う。

○委 員 KPI⑤は17,190組から8,465組となり、大幅に減少しているので「B」評価というのは違和感がある。同じ「B」評価でも、4ページの「府中市主要観光施設観光入込客数」は1%の減である。

○会 長 委員の意見を加味すれば、「C」評価が妥当だと思う。

○委 員 K P I ④も同様だと思う。

○会 長 予算規模が半分程度になったこともあり、K P I が減少したという説明が事務局からあった。

改めての確認になるが、K P I 評価について協議会から担当課に提案することは可能か。

○事務局 可能でございます。

○会 長 K P I ④及び⑤について、他に意見がありますか。

○委 員 「C」評価が妥当だと思う。

○委 員 「C」評価が妥当だと思う。「具体的な改善策を講じてほしい」など、追記したほうがよいと思う。

○会 長 協議会として具体的な意見が記載できるかと言われると難しいと思う。

K P I ④及び⑤については半減しているので、「C」評価を担当課に提案することは可能であるが、協議会として具体的な取組を盛り込むことは難しい。

○委 員 協議会評価を「B」としているなかで、「K P I ④及び⑤については、ともに減少傾向であり」という表現がふさわしいか疑問である。協議会としては厳しい表現になっているので、協議会評価との乖離がある。また、協議会が具体的な提言をするのは難しい。

○会 長 K P I ④及び⑤の評価が「C」になった場合でも、協議会評価は「B」のまま問題ないと思う。

○委 員 「ともに減少傾向であり」という表現をより明確にするため、「ともに大幅な減少であり」という表現にしたほうがよいと思う。さらに、「8, 4 6 5組に大きく減少している。」を、「ほぼ半減している。」という表現にしたほうがよいと思う。さらに次の記載内容が再度K P I ④に関する内容になっているので、文章の流れを修正したほうがよいと思う。また、K P I ⑤に対しての記

載がないので、加える必要があるか検討したほうがよいと思う。

○会 長 K P I ④及び⑤については、ともにスマートフォンでの対応になるので、K P I ④に関する記載については、⑤についても当てはまると思う。

○委 員 それであれば問題ない。

また、6行目に「今後の巻き返しに期待したい」とあるが、「今後の改善策の検討を期待したい」というほうがよいと思う。

13行目の「今後の成果によっては」以降の文章がわかりづらいので、修正したほうがよい。

○会 長 そもそも中心市街地活性化の取組について、競馬場の来訪客を呼び込むのは少し無理があると思う。中心市街地の魅力で勝負しないといけないが、この内容で国から交付金をもらっているので、協議会ではそこまで言及できない。現状維持も厳しい状況なので、先ほどの発言のとおり記載内容を修正する。

○副会長 「改善」という表現を多用すると「C」評価が妥当になると思うので、会長・事務局と調整したい。

○会 長 これで、全ての施策について審議が終わりました。本日の審議内容に基づき、事務局は評価票の修正をお願いします。

#### 【その他】

○会 長 最後に「その他」として、委員の皆様から何かありますか。事務局からは何かありますか。

○事務局 事務局から2点ご連絡させていただきます。本日も確認いただきました議事録及び評価票につきましては、公開の進めさせていただきます。

また、本日の会議録と、本日も審議いただきました評価票3事業につきましては、いただいたご意見を踏まえまして、会長・副会長・事務局で調整し、修正の上、後日、皆様にメールにて確認の依頼をさせていただき、問題ないようでしたら、公開の進めさせていただきます。

平成30年度の会議は本日で終了となります。平成31年度の会議は6月から8月にかけて、3回の開催を予定しております。日程調整につきましては、後日、委員の皆様と調整させていただきますので、ご承知おきください。

○会 長 会長・副会長・事務局で調整する内容については、最終的には委員の皆様に意見聴取させていただきます。

以上をもちまして、平成30年度第5回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を閉会いたします。委員の皆様、お疲れ様でした。